

事業区分	<input type="radio"/>	特別養護老人ホーム 八女の里	業務区分	制定年月	平成30年 10月1日
	<input type="radio"/>	介護老人福祉施設 八女の里	<input checked="" type="checkbox"/> 基本業務	改訂年月	
	<input type="radio"/>	ユニット型特別養護老人ホーム ステイン八女の里	<input type="checkbox"/> 機器取り扱い		
	<input type="radio"/>	ユニット型介護老人福祉施設 八女の里	<input type="checkbox"/> その他		
	<input type="radio"/>	介護付き有料老人ホーム グラン八女の里			

業務名	防犯訓練（不審者対応）
八女の里において不審者が施設内に侵入したと想定し、指示者の指示に従って適宜に定められた役割を果たし、 ①不審者対応 ②安全確保・避難誘導 ③通報（外部との連携） ④救護（応急手当） ⑤記録・電話対応 ⑥事後対応 などを行う。	
<b>【担当】</b>	
・作業指示者 A	施設長 及び 部長・課長（安全管理責任者含む）（不審者対応兼務）
・不審者対応（発見者） B	発見者（課長、主任、副主任）
・安全確保・避難誘導係 C	全スタッフ
・通報（外部との連携）係 D	相談員、事務職員
・救護係 E	看護職員
・記録・電話対応係 F	事務職員
●事務所玄関より、面会者と偽り不審者が侵入してきたと想定し、以下の内容での対応を実施。 ★侵入し退去しない場合★	
<b>【内容】</b>	
1. 事務所玄関より人が入ってきた為、事務所職員が挨拶を行う。面会者であるか尋ねると、面会者であると返答あり。面会簿への氏名の記入と、面会される入居者の名前を尋ねると、そのまま施設内へ入る。事務職員が声をかけ、再度同様の内容を何うも返答なし。事務職員、不審者であると見極め、他事務職員及び、廊下にいるスタッフに、不審者が侵入した際のサイン（手をパーにし頭上にあげる）を不審者に気付かれないように送る。 事務職員は、不審者を刺激しないように丁寧な言葉、笑顔で「申し訳ございませんが、お名前等のご記入をして頂けない場合は、施設内に入ることが出来ません。すいませんが、ご退去をお願いします」と伝える。 ※施設内に入ってきた際に、ヘルメットや目出し帽・凶器などを持っているなど明らかな場合は、不審者を見なしすぐに通報を行う。	
2. 退居を求めても施設内に侵入していく際は、一定の距離を保ちながら付き添い相談室へ案内する。 ・不審者対応係Bは、不審者であるサインを受けたらすぐに駆けつけ、初期対応者とともに不審者の対応に複数人で当たり、相談室へ案内する。 ・サインを受けた事務職員は、作業指示者に不審者侵入の報告を行い、通報及び記録を行う。 ※明らかな容姿で入ってきた瞬間に不審者と判断した際は、すぐに通報を行う。 ※記録は時間軸で詳細に残していく。	
3. 報告を受けた、作業指示者Aは各フロアへ安全確保と避難誘導（準備）の指示を出し、必要に応じ不審者対応に当たる。指示を受けた各フロアの責任者は入居者の安全確保と避難場所への避難誘導を行う。 救護係Eは負傷者が出た際に、すぐに対応できるように準備をし待機。	
4. 相談室へ案内した不審者対応係Bは、刺激をしないように丁寧に退去の説得を行う。（複数人対応） この際に、暴力行為などが生じた際には複数人で取り押さえ防止を行う。 ※隔離ができずに施設内へと更に侵入した際には、侵入を防ぐ為の防御を行う。（身近な物を投げる、振りかざす） 例）ほうき、傘、本、消火器（噴射させる） ・隔離できなかった場合は、各フロアすぐに入居者の避難誘導を開始する。 ※警察到着後は、警察の方の指示に従う。	
・不審者がスタッフ及び入居者の方に危害を加え、負傷者がでた際には、救護係Eはすぐに安全な場所に移し、負傷者の応急処置を行う。傷の状況等で、すぐにも受診が必要な場合は119番通報し救急車を要請する。	





